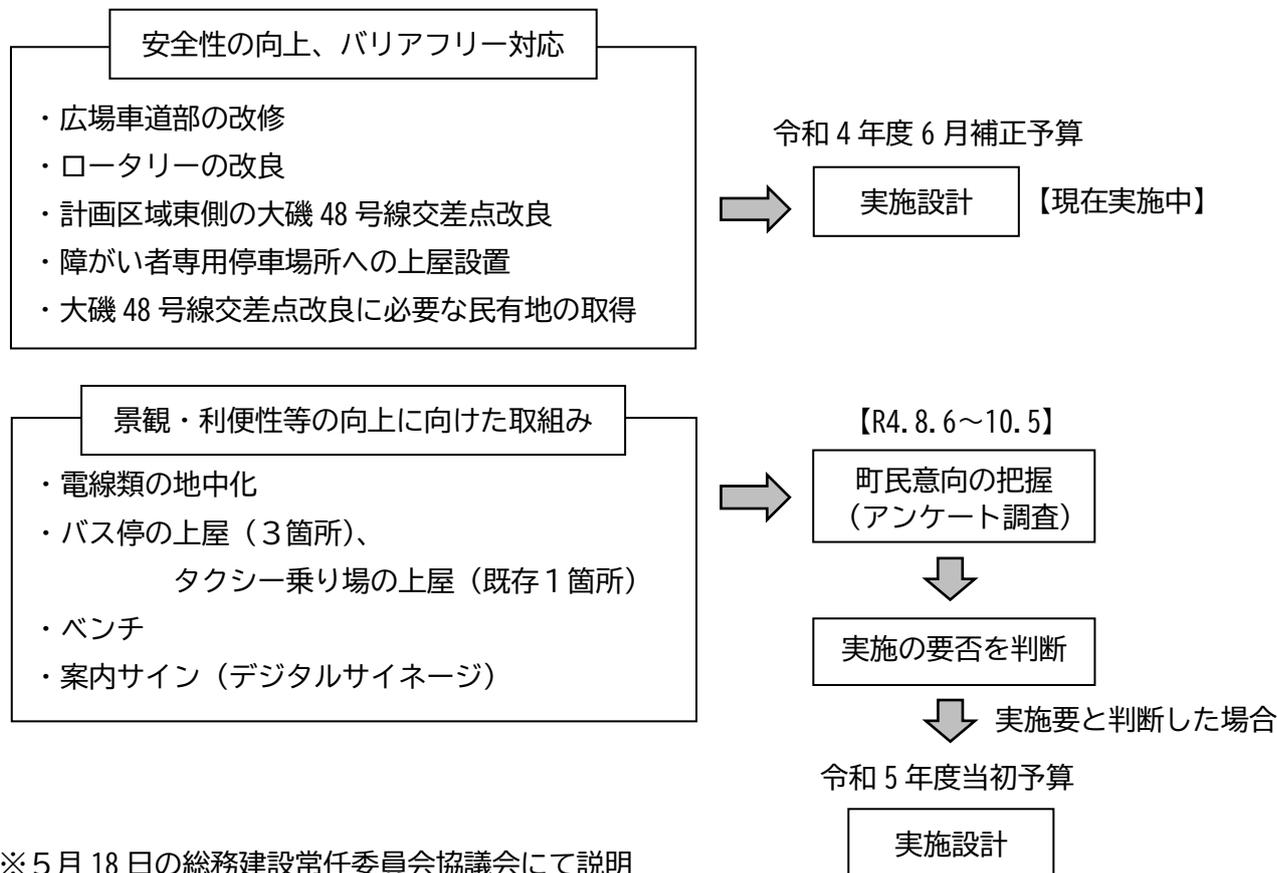


## 1. 大磯駅前広場整備の進め方について

大磯駅前広場の整備内容のうち、駅前広場の利用者の安全安心及びバリアフリー対応に関するものを最優先に考え、景観・利便性等の向上に向けた取組みは、整備費や整備イメージなどを明らかにし、町民や駅利用者の方々からの意向確認に努めながら、改めて実施の可否を判断していくものとします。



※5月18日の総務建設常任委員会協議会にて説明

## 2. 大磯駅前広場の景観・利便性等の向上に関するアンケート調査集計結果について

・アンケート調査期間 令和4年8月6日（土）から令和4年10月5日（水）（約2か月間）

・アンケート回答方法及び集計結果

①大磯町民無作為抽出

配布件数：1,000件 回答件数：479件 回答率：47.9%

②大磯駅前広場街頭配布

配布件数：500件 回答件数：158件 回答率：31.6%

③大磯町内公共施設アンケート回収BOX設置

回答件数計：103件

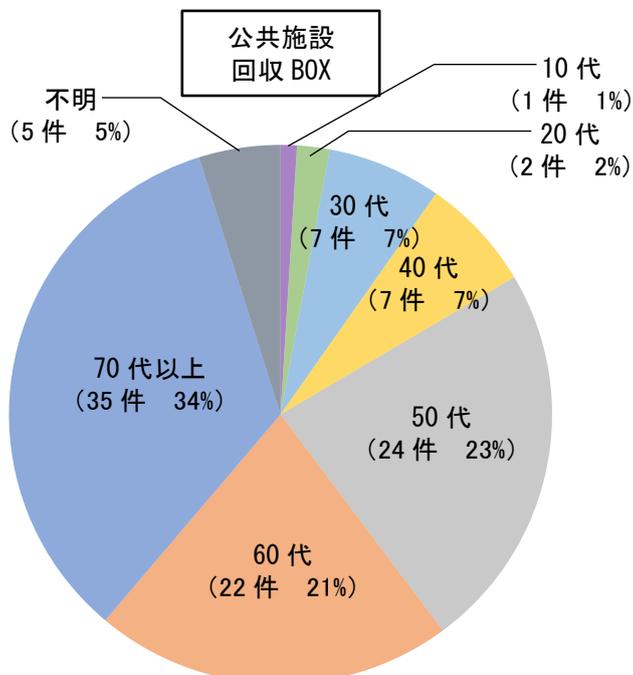
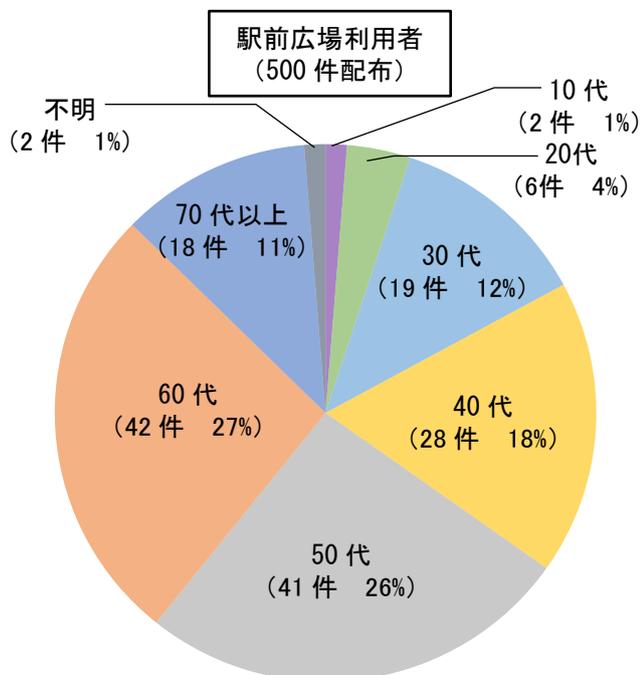
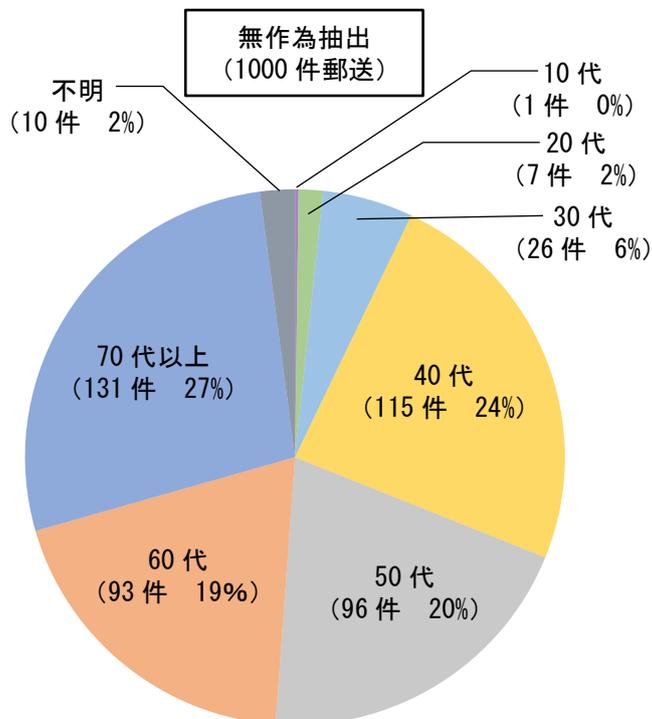
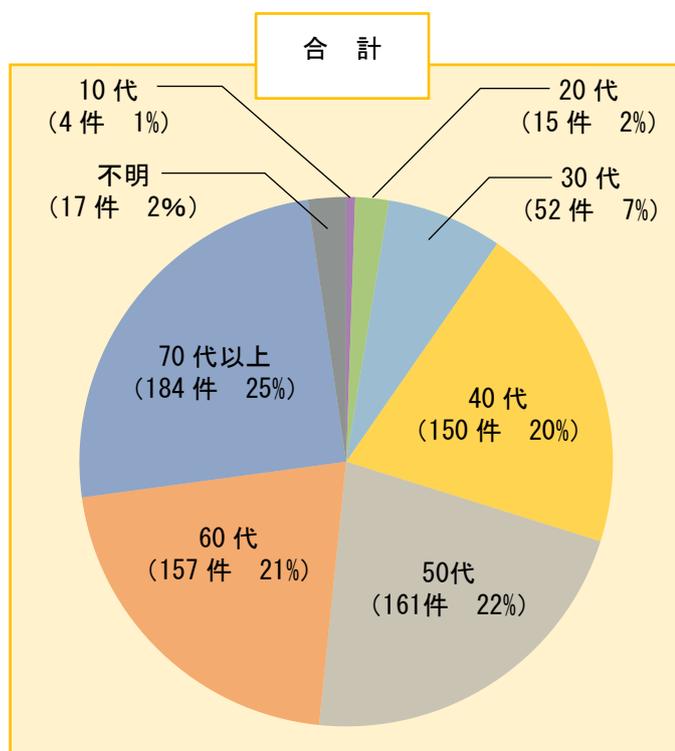
（本庁舎（56件）、国府支所（3件）、図書館（24件）、生涯学習館（8件）、子育て支援総合センター「めばえ」（3件）、子育て支援センター「すくすく」（4件）、世代交流センター「さざんか荘」（5件） 計7か所）

合計 740件

## 回答年齢別

問1 あなたの年齢を教えてください（1つに○）

1. 10代      2. 20代      3. 30代      4. 40代      5. 50代  
6. 60代      7. 70代以上



70代以上からの回答が25%と最も多いですが、40代から60代までの回答（20～22%）と大きな差はありませんでした。また、30代7%、20代2%、10代1%と40代以上とは開きがあり、年齢が低くなるにつれ回答数は低くなっています。

なお、調査方法別の結果では、駅前広場利用者の回答は70代よりも60代の方が多いですが、無作為抽出、回収BOXでは、合計と同じ傾向となっています。

回答地区別

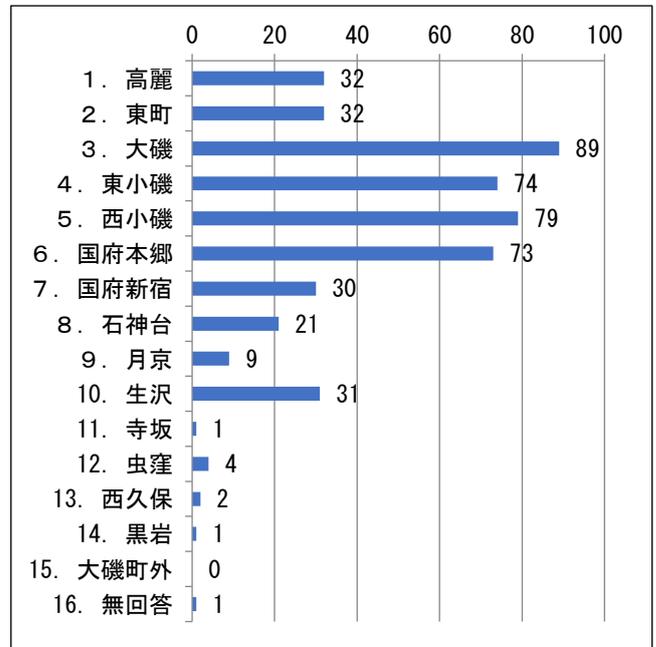
問2 あなたのお住まいの地区を教えてください（1つに○）

1. 高麗      2. 東町      3. 大磯      4. 東小磯      5. 西小磯      6. 国府本郷  
 7. 国府新宿      8. 石神台      9. 月京      10. 生沢      11. 寺坂      12. 虫窪  
 13. 西久保      14. 黒岩      15. 大磯町外（市町村名）

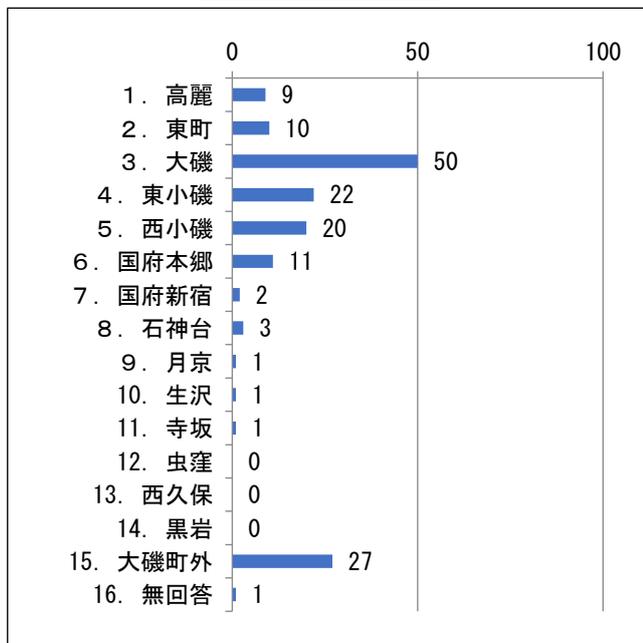
合計



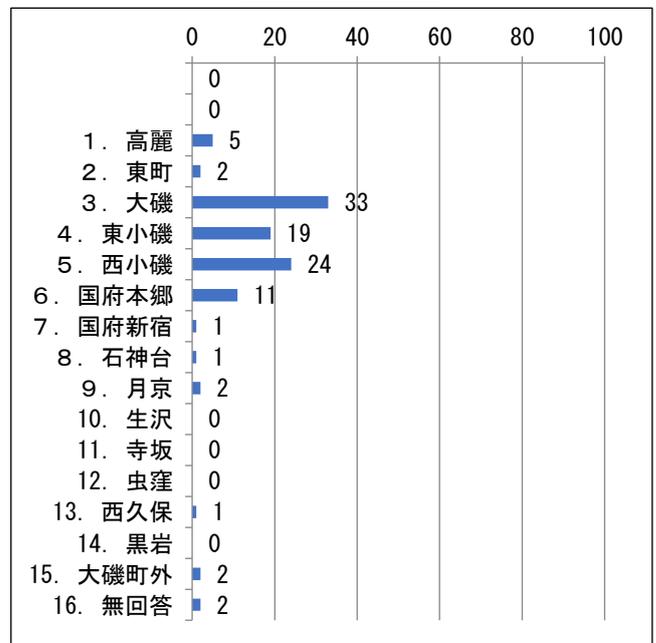
無作為抽出  
(1000件郵送)



駅前広場利用者  
(500件配布)



公共施設  
回収BOX



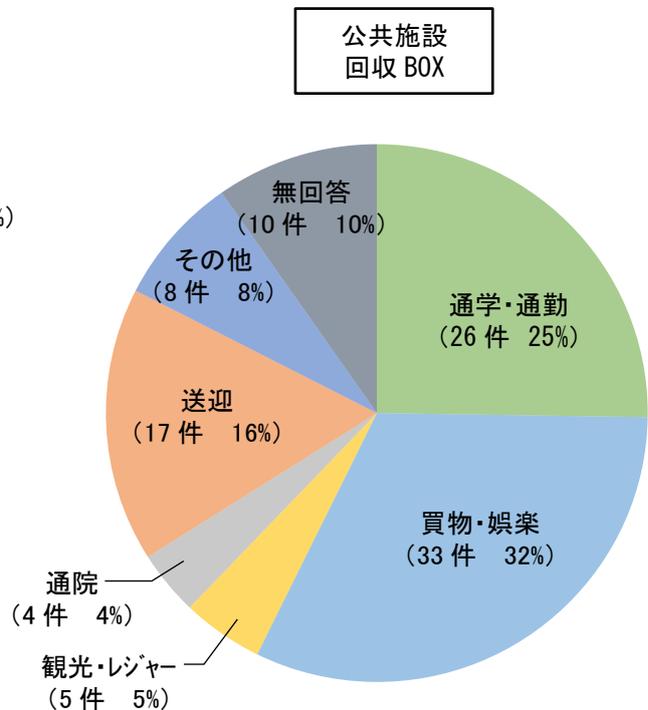
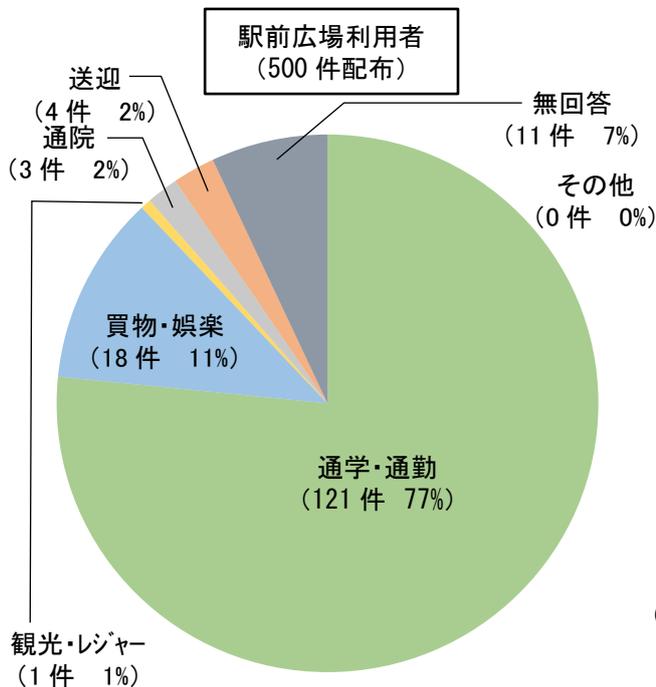
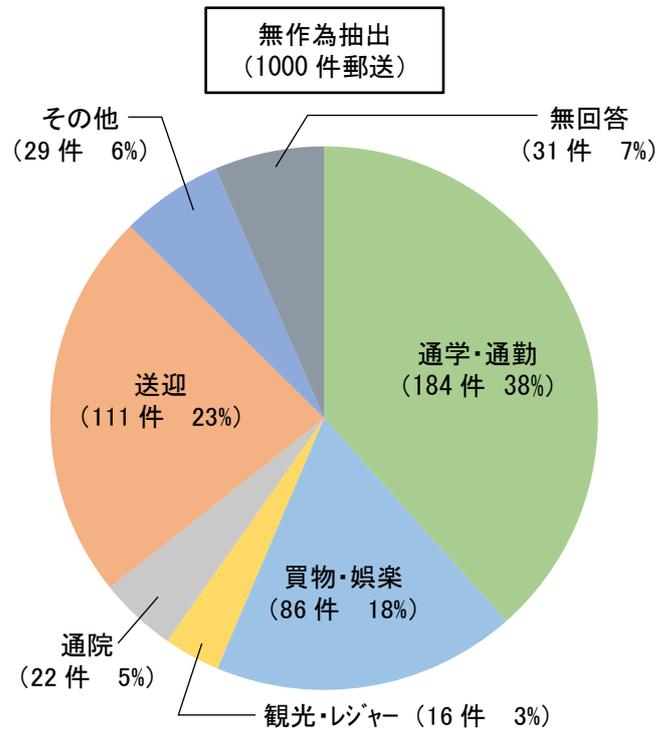
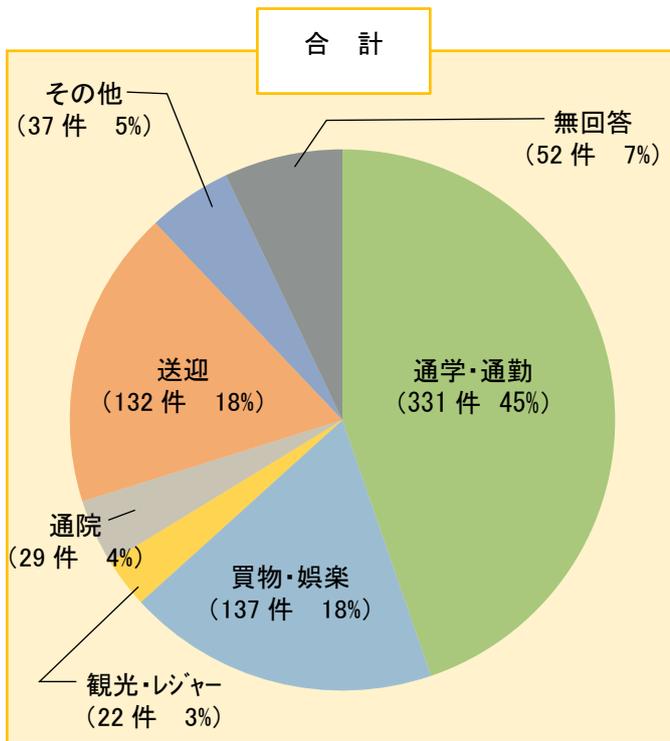
町外と無回答を除き、高麗から西小磯（大磯地区）にお住まいの方からの回答が70%と多く、その中でも、駅に近い大磯、東小磯、西小磯にお住まいの方からの回答は、410件（約55%）を占めています。

なお、調査方法別の結果では、駅前広場利用者の回答は町外の方が27名ありましたが、その他は合計と同じ傾向となっています。

駅前広場を訪れる（訪れた）主な目的

問3 大磯駅前広場を訪れる（訪れた）主な目的を教えてください。

1. 通勤・通学    2. 買い物・娯楽    3. 観光・レジャー    4. 通院    5. 送迎  
6. その他



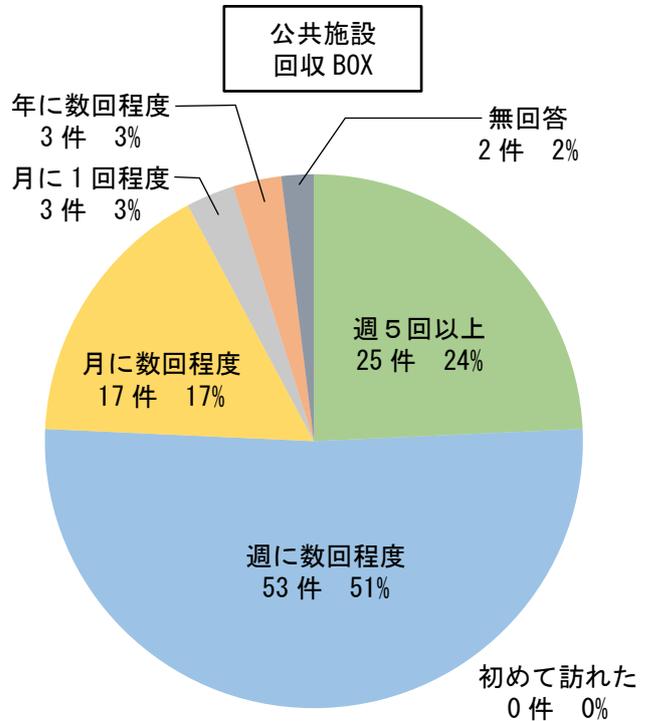
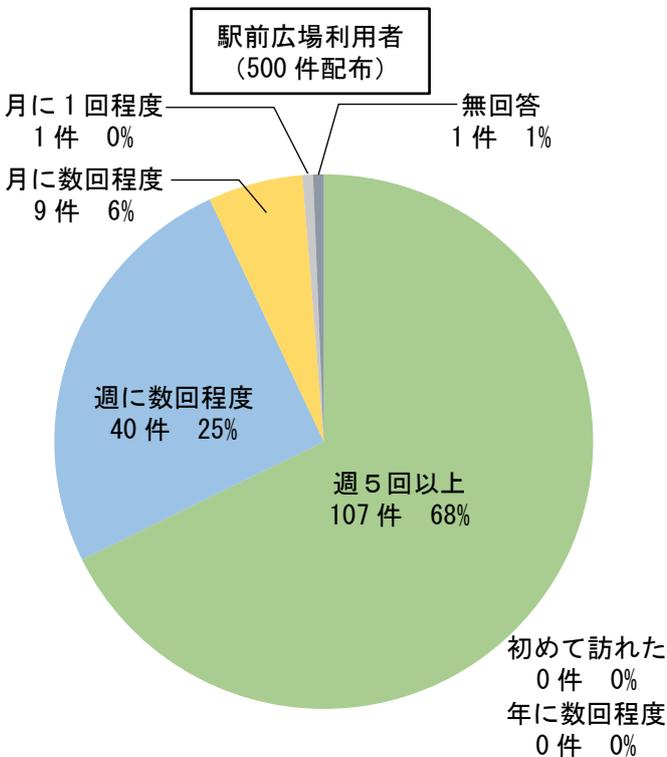
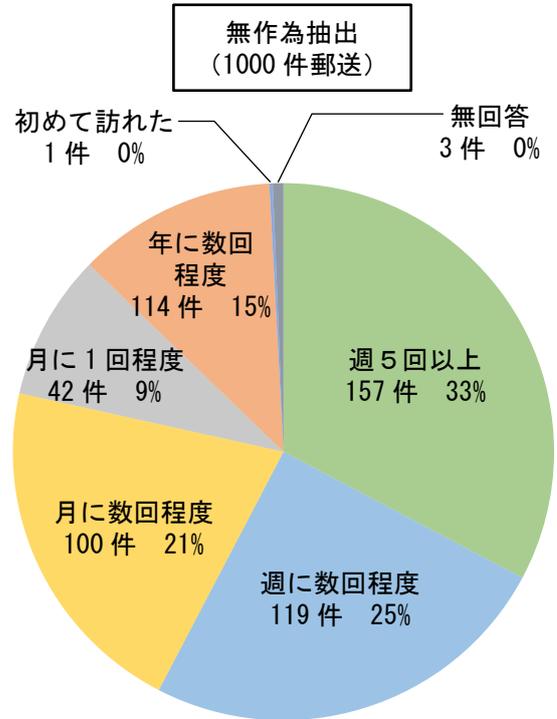
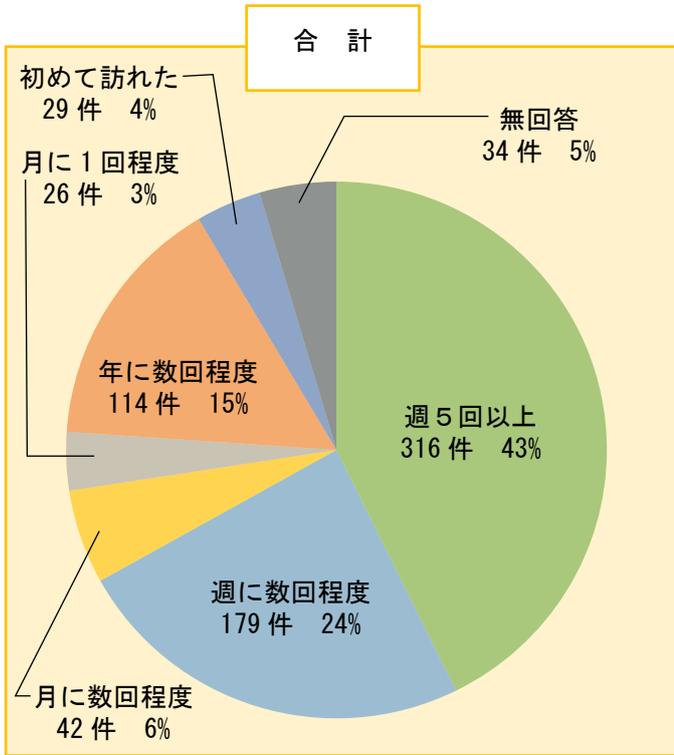
駅前広場を訪れる主な目的は、「通勤・通学」45%、「買い物・娯楽」18%、「送迎」18%となっています。

なお、調査方法別の結果では、無作為抽出の回答は合計と同じ傾向となりましたが、駅前広場利用者の回答は、「通勤・通学」が77%を占め、公共施設回収BOXでは、「通勤・通学」よりも「買い物・娯楽」が多く、32%を占めました。

駅前広場に訪れる頻度

問4 大磯駅前広場にどの程度の頻度で訪れるか教えてください。(1つに〇)

1. 週5回以上                      2. 週に数回程度                      3. 月に数回程度                      4. 月に1回程度  
5. 年に数回程度                      6. 初めて訪れた



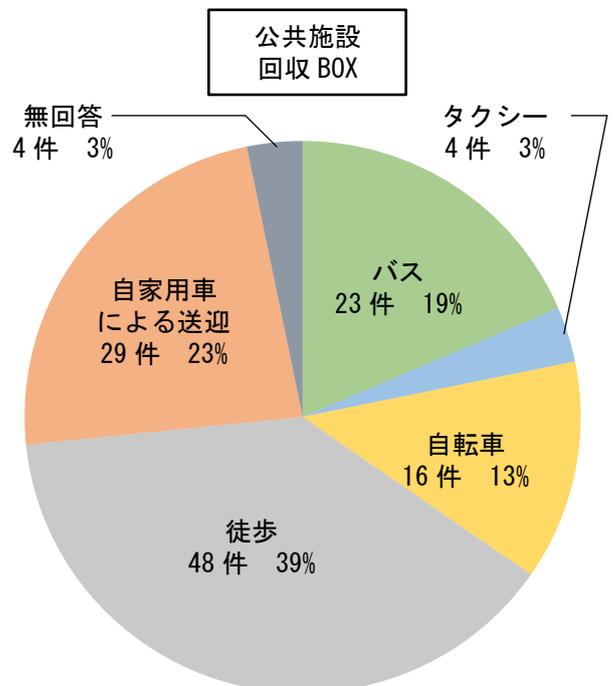
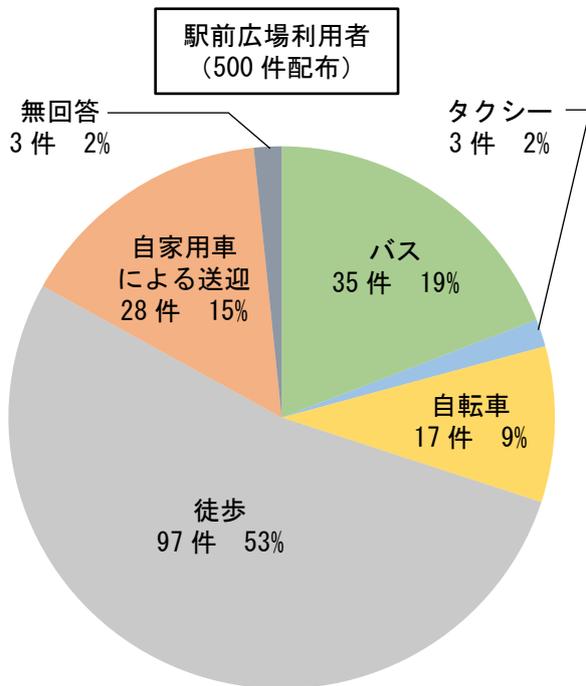
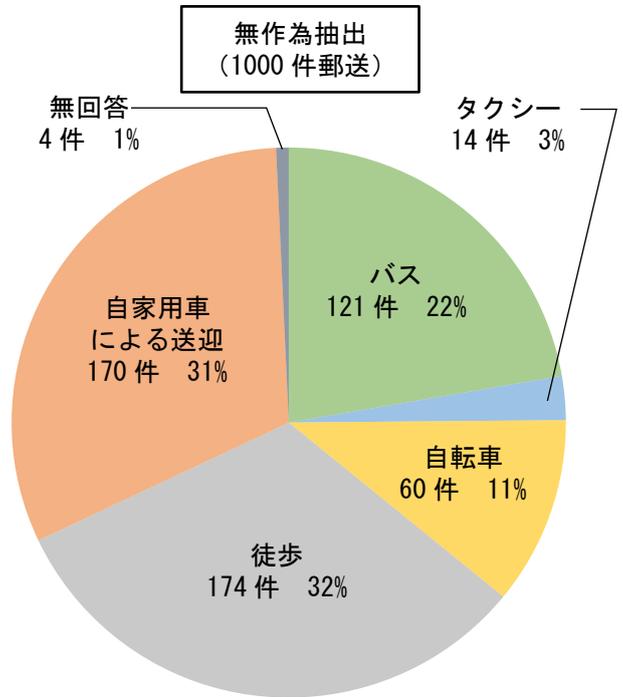
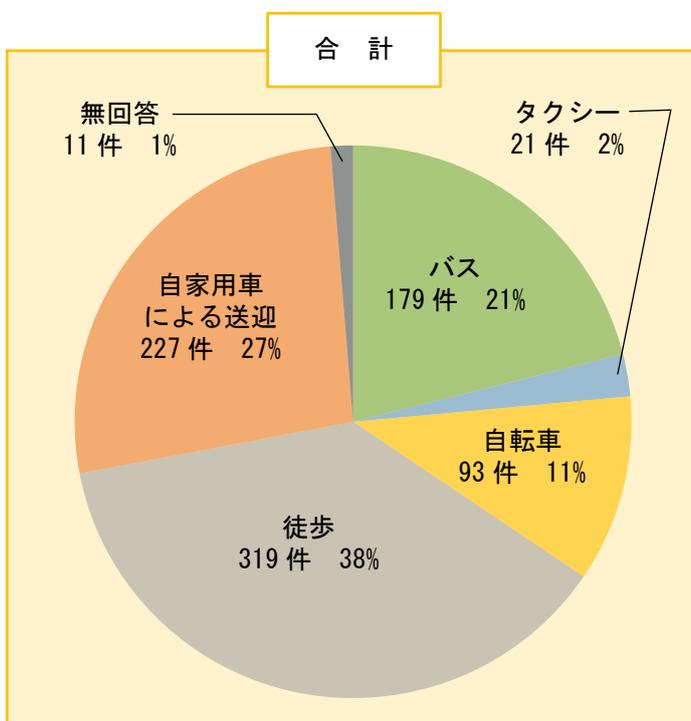
駅前広場を訪れる頻度は、「週5回以上」43%、「週に数回程度」24%と週に複数回利用される方が67%と半数以上を占めています。

なお、調査方法別の結果においても同様に、多くの方が駅前広場を週に複数回利用しています。

駅（駅前広場）までの（主な）交通手段

問5 大磯駅（大磯駅前広場）までの（主な）交通手段をお答えください。

1. バス      2. タクシー      3. 自転車      4. 徒歩      5. 自家用車等による送迎

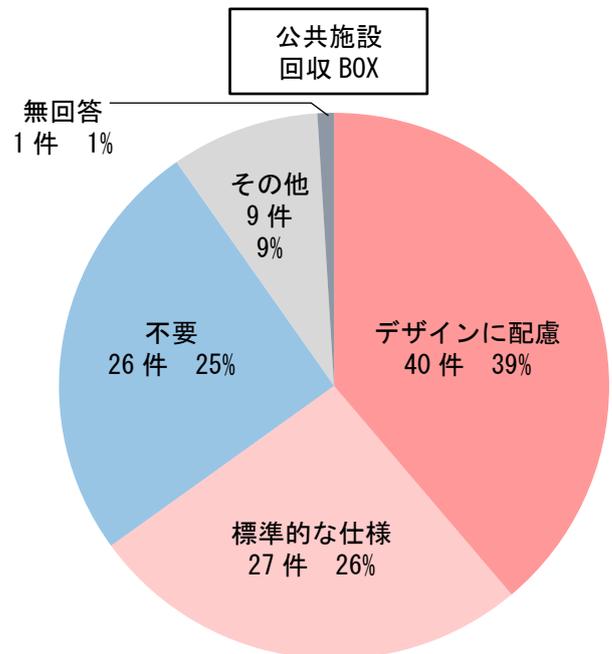
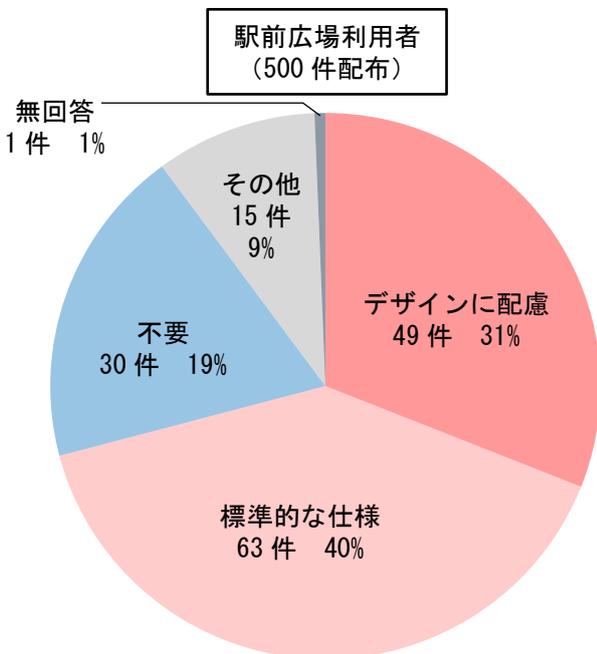
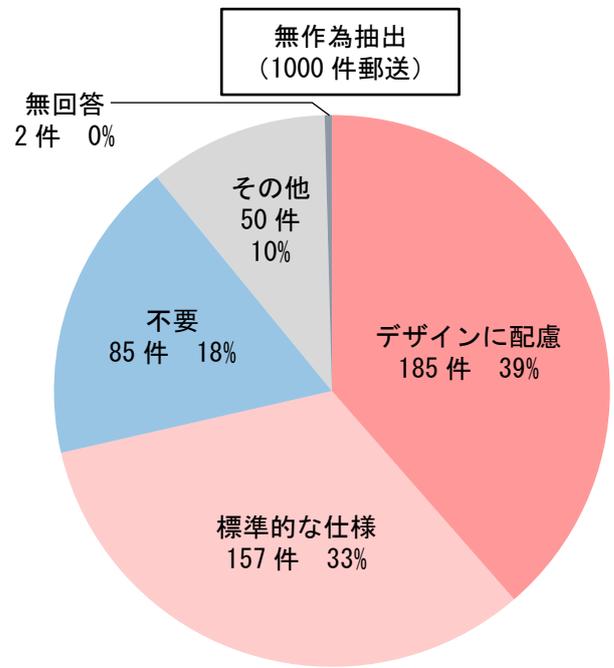
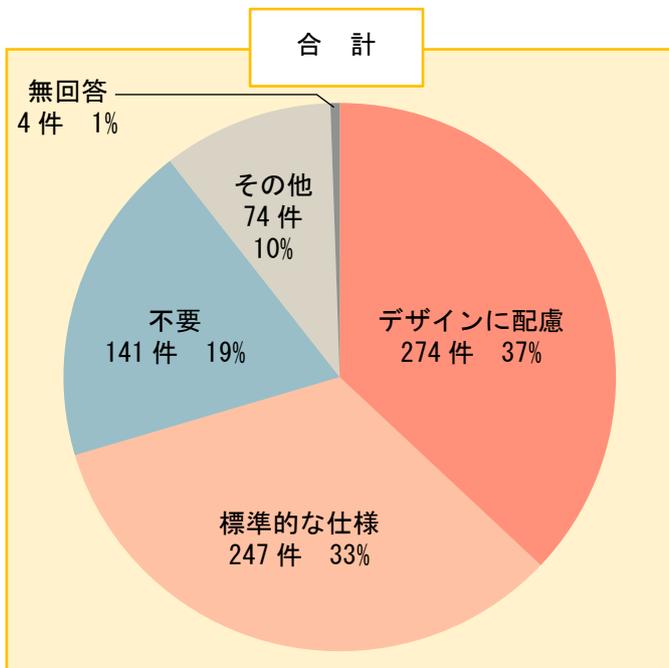


駅までの主な交通手段は、「徒歩」が最も多く 38%、続いて「自家用車による送迎」27%、「バス」21%、「自転車」11%となっており、約4割が徒歩、6割が徒歩以外となっています。  
また、調査方法別の結果では、駅前広場利用者の回答で徒歩が過半数となっていますが、無作為抽出及び回収BOXの回答は、全体と同様の結果となっています。

## バス停・タクシー乗場の上屋設置

問6 バス停・タクシー乗り場に雨や陽射し除けの上屋を設置（計4箇所）することについて、どのように考えますか？（1つに○）

1. デザインに配慮し、できる限り景観への影響を少なくして欲しい
2. 標準的な仕様のもので、費用を安く抑えた方が良い
3. 大磯らしい景観・雰囲気を壊してしまう恐れがあるため上屋は不要
4. その他



「デザインに配慮」、「標準的な仕様」を合わせ、上屋の設置への回答が70%となり、「不要」の19%を大きく上回っています。

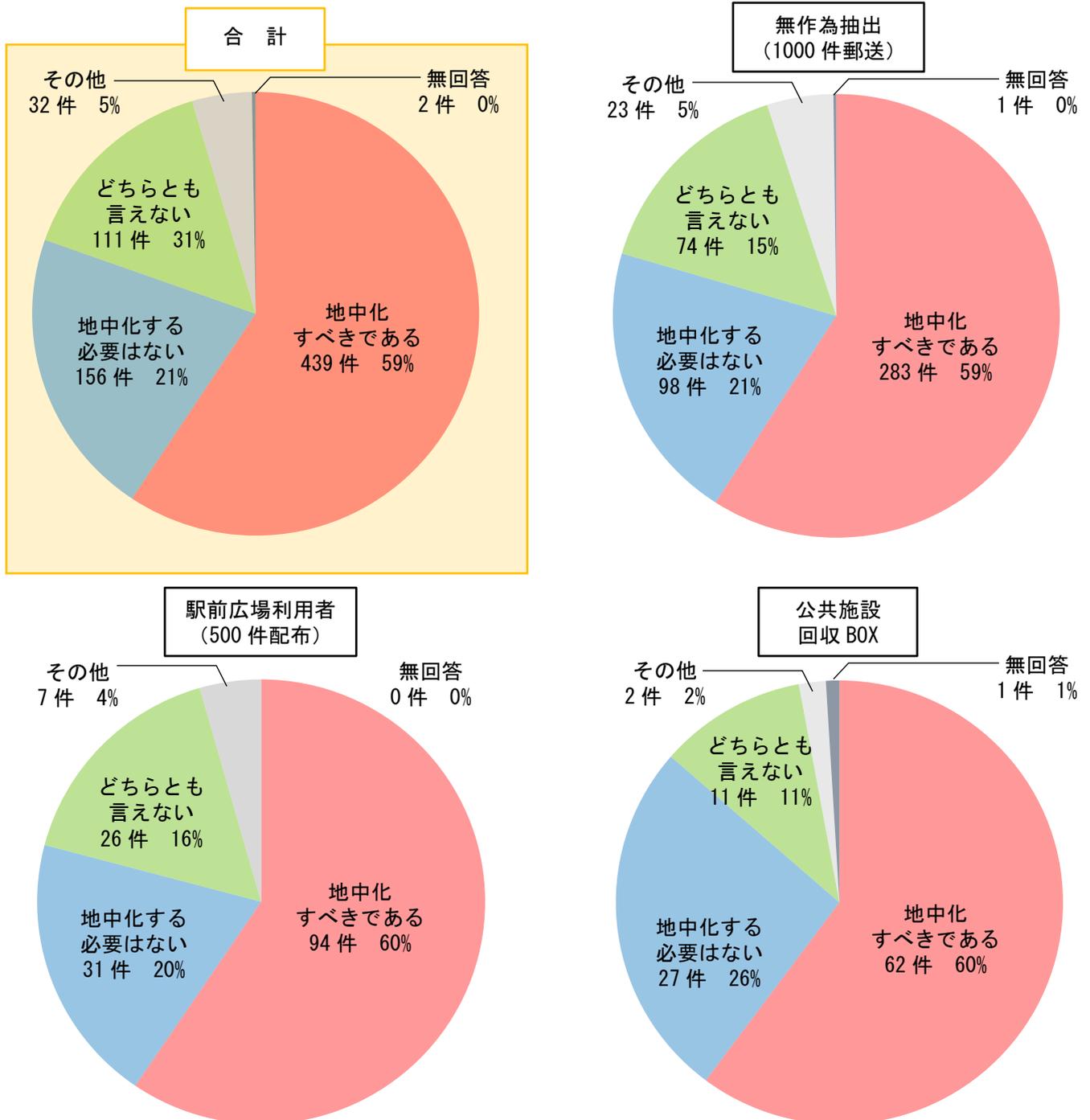
また、「デザインに配慮」37%、「標準的な仕様」33%となっており、デザインに配慮した上屋への回答が最も多い結果となりました。

なお、調査方法別の結果では、無作為抽出、公共施設回収BOXの回答では、「デザインに配慮」が「標準的な仕様」を上回っていますが、駅前広場利用者の回答では「標準的な仕様」が「デザインに配慮」を上回っています。

## 電線類地中化

問7 大磯駅前広場の南側歩道内には電柱や電線（電線類）があり、これらを地中化することで、歩道が広く使え、美しい街並みが形成されます。また、台風や地震などの災害時に、電柱が倒れたり電線が垂れ下がったりするといった危険がなくなる等、防災機能の向上にもつながります。電線類を地中化することについて、どのように考えますか？（1つに○）

1. 地中化すべきである
2. 地中化する必要はない
3. どちらとも言えない
4. その他



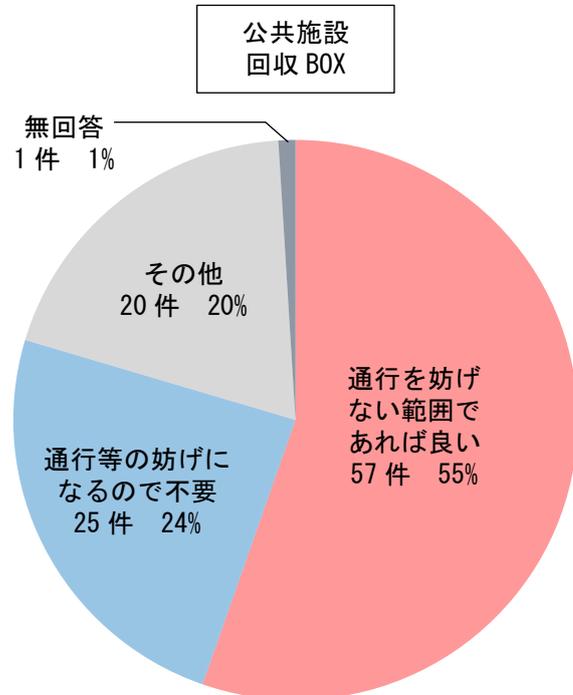
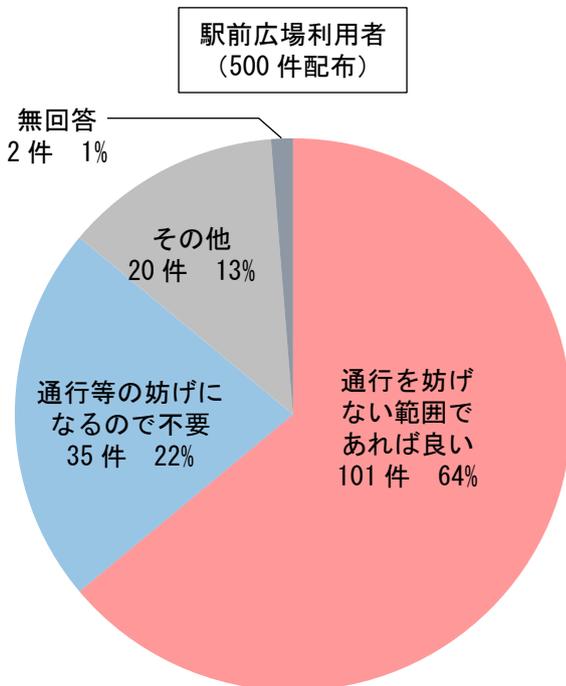
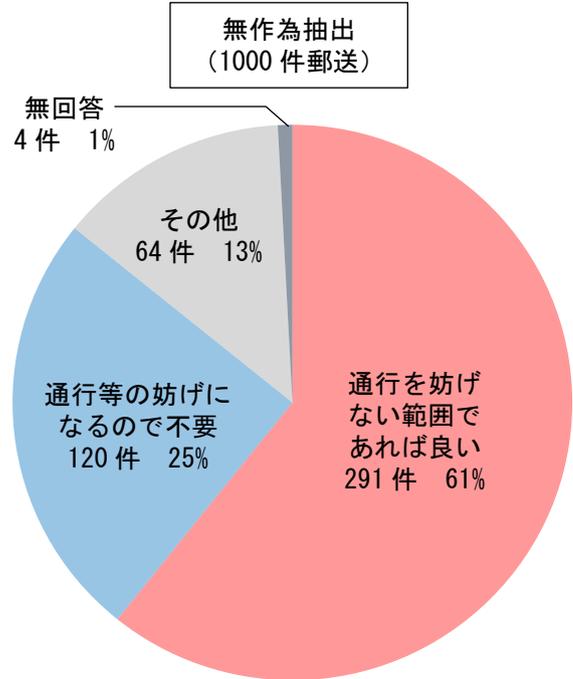
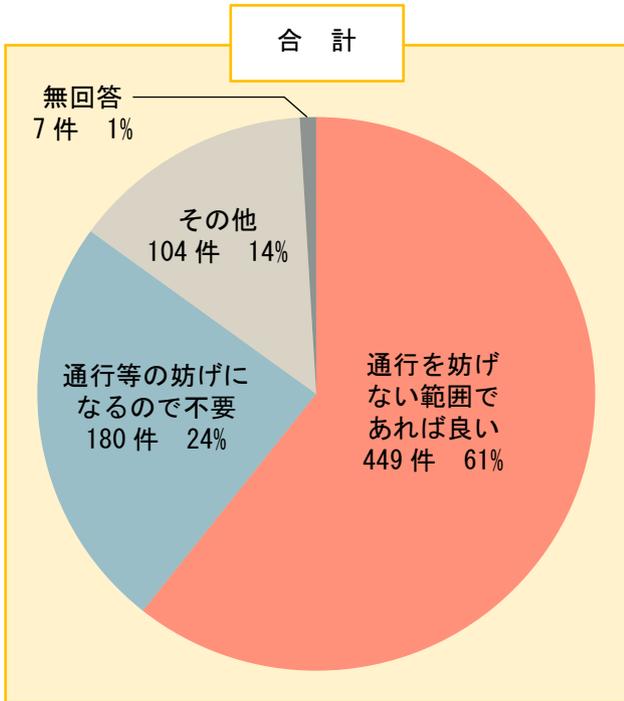
「地中化すべき」と回答した方が59%と半数以上を占める結果となりました。一方、「地中化する必要はない」と回答したからは、21%に止まりました。

なお、調査方法別の結果では、大きな違いは見られませんでした。

ベンチ等設置

問8 駅前広場東側の歩道空間を、町民の皆さんや町への来訪者のための待合せや集合場所として活用していくため、ベンチ等を設置することについて、どのように考えますか。

1. 通行を妨げない範囲であれば良い
2. 通行等の妨げになるので不要
3. その他



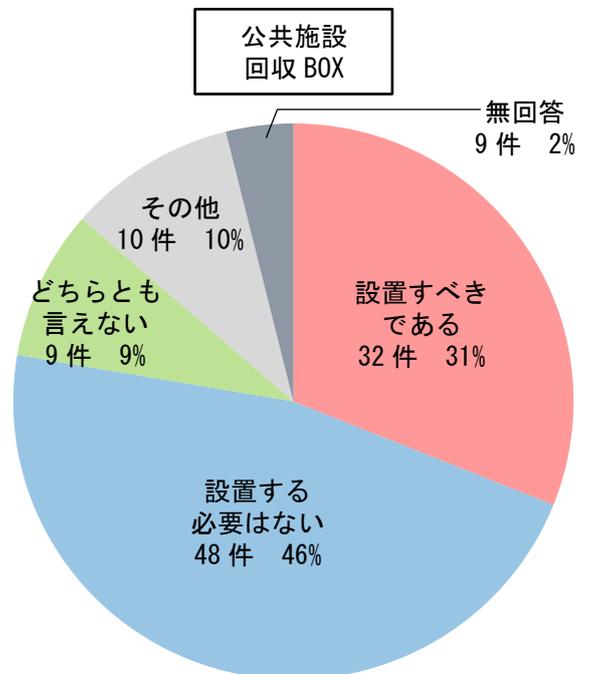
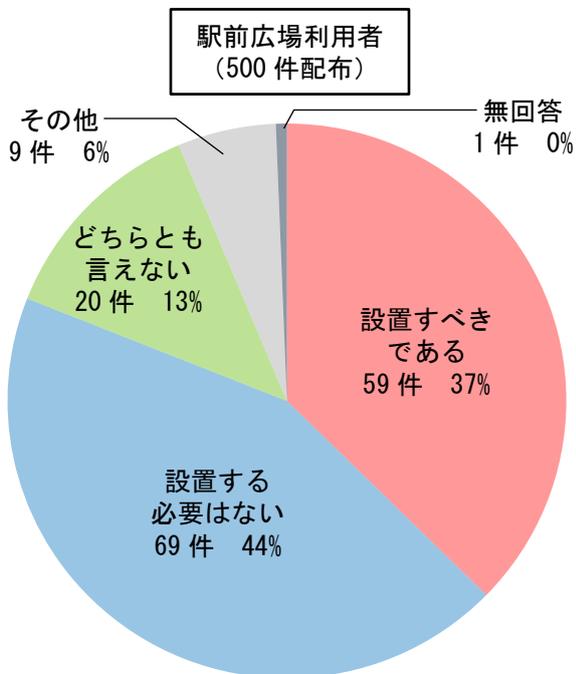
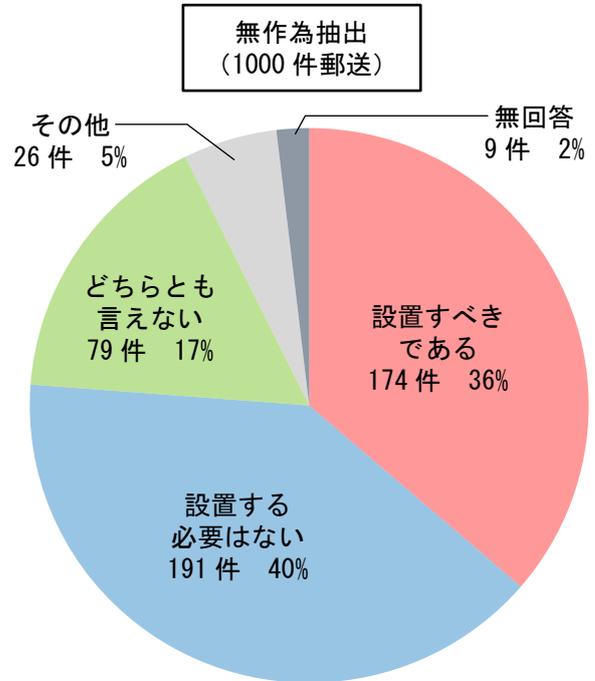
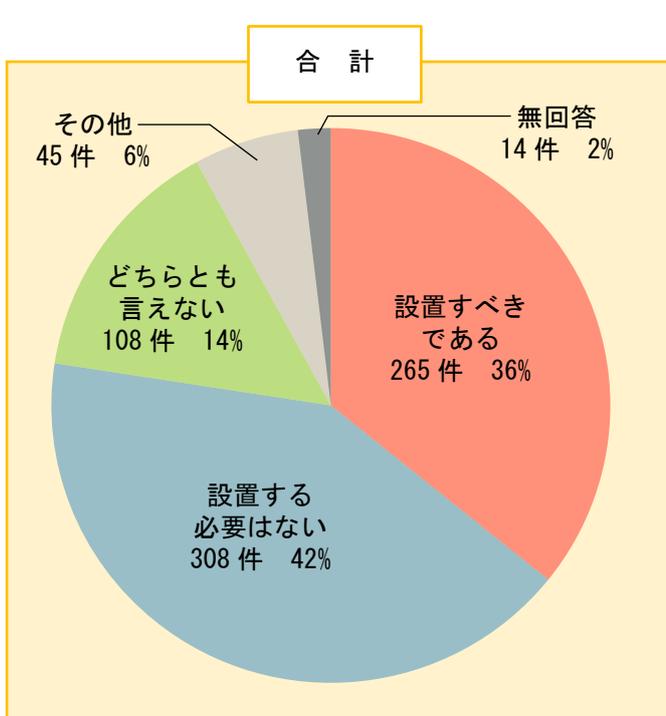
「通行を妨げない範囲であれば良い」と回答した方が 61%を占め、「通行の妨げになるので不要」と回答した 24%を大きく上回る結果となりました。

なお、調査方法別の結果では、大きな違いは見られませんでした。

デジタルサイネージ設置

問9 時刻表や観光案内などのために案内表示（デジタルサイネージ）を設置することについて、どのように考えますか？（1つに○）

1. 設置すべきである
2. 設置する必要はない
3. どちらとも言えない
4. その他



「設置する必要はない」と回答した方（42%）が「設置すべきである」と回答した方（36%）を上回る結果となりました。

いずれも過半数には到達しませんでした。

なお、調査方法別の結果では、大きな違いは見られませんでした。

### 3. 大磯駅前広場整備の今後の方向性について

駅前広場の景観・利便性等の向上に関する、バス停やタクシー乗場への上屋設置、電線類の地中化、ベンチ等の設置、デジタルサイネージの設置の4項目については、町民等の意向確認を改めて行うことを目的にアンケート調査を実施したものであり、一番多くの回答を得て、かつ過半数以上の支持がある回答結果を尊重し、実施の可否を判断するものとします。

#### ①バス停・タクシー乗場の上屋設置

【アンケート結果（合計）】

- ・デザインに配慮し、できる限り景観への影響を少なくしてほしい・・・37%
- ・標準的な仕様のもので、費用を安く抑えた方が良い・・・33%
- ・大磯らしい景観・雰囲気壊してしまう恐れがあるため上屋は不要・・・19%
- ・その他・・・10%
- ・無回答・・・1%

方向性	<p>「設置」の回答が70%と「不要」の回答19%を大きく上回り、過半数以上の支持を占めている結果にもあることから、<u>バス停・タクシー乗場への上屋設置（計4箇所）を行うこととします。</u></p> <p>なお、設置については、「標準的な仕様」ではなく、費用面を考慮しながら「デザインに配慮」したものを基本とします。</p>
-----	--

#### ②電線類の地中化

【アンケート結果（合計）】

- ・地中化すべきである・・・59%
- ・地中化する必要はない・・・21%
- ・どちらとも言えない・・・15%
- ・その他・・・5%

方向性	<p>「地中化すべき」の回答が59%と「地中化する必要はない」の回答21%を大きく上回り、過半数以上の支持を占めている結果にもあることから、<u>電線類の地中化を行うこととします。</u></p>
-----	--

#### ③ベンチ等の設置

【アンケート結果（合計）】

- ・通行を妨げない範囲であれば良い・・・61%
- ・通行等の妨げになるので不要・・・24%
- ・その他・・・14%

方向性	<p>「通行を妨げない範囲であれば良い」の回答が61%と「通行等の妨げになるので不要」の回答24%を大きく上回り、過半数以上の支持を占めている結果にもあることから、<u>駅前広場東側の歩道内へのベンチ等の設置を行うこととします。</u></p> <p>なお、設置物や配置位置などは、計画を進めていく段階で報告していきます。</p>
-----	---

#### ④デジタルサイネージの設置

##### 【アンケート結果（合計）】

- ・設置すべきである・・・・・・・・・・・・・・・・・・36%
- ・設置する必要はない・・・・・・・・・・・・・・・・・・40%
- ・どちらとも言えない・・・・・・・・・・・・・・・・・・17%
- ・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・5%
- ・無回答・・・・・・・・・・・・・・・・・・2%

方向性	<p>「設置する必要はない」の回答が40%と「設置すべき」の回答36%をわずかに上回り、いずれの回答も過半数以上の支持を得ていない結果にもあることから、<u>デジタルサイネージの設置は行いません。</u></p> <p>なお、観光で訪れる方などへの情報提供や伝達などの方策を検討してまいります。</p>
-----	---

#### 4. 大磯駅前広場整備事業 今後のスケジュール

項目	R4 年度												R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
議 会		5/18 ●	6 ●							11/11 ●							
設 計																	
町民意向確認 (バス停・タクシー上屋 電線類地中化 ベンチ設置 デジタルサイネージ)																	
整 備 工 事																	

※ 現時点での想定スケジュールであり、変更となる場合があります。

#### 5. アンケート調査集計結果の周知について

アンケートの集計結果については、広報おいそ 12 月号及び町ホームページに掲載してまいります。  
また、アンケートを実施した町内 7 箇所の公共施設（本庁舎、国府支所、図書館、生涯学習館、子育て支援総合センター「めばえ」、子育て支援センター「すくすく」、世代交流センター「さざんか荘」）においても集計結果を掲示し、出来る限り多くの町民の皆さまに周知してまいります。